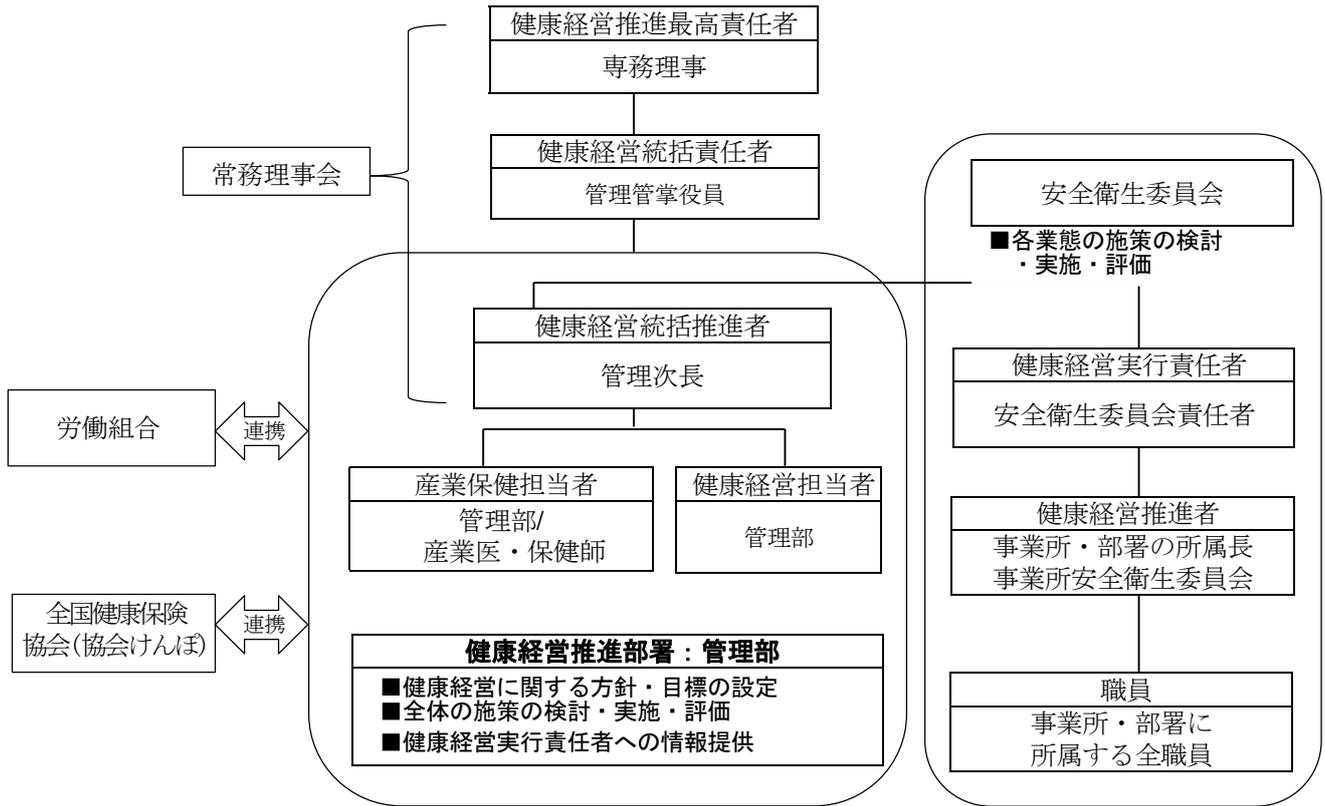


＜いばらきコープ生活協同組合 健康経営推進体制図＞



＜健康経営推進体制と役割＞

体制	役割
「健康経営推進最高責任者」 (専務理事)	健康経営の考え方や想いを全職員や家族、外部に訴えることで、健康経営の理念の浸透を図ります。
「健康経営統括責任者」 (管理管掌役員)	健康経営推進状況の点検、確認を行います。
「健康経営統括推進者」 (管理次長)	健康経営推進部署（管理部）の「健康経営担当者」と「産業保健担当者」（管理部/産業医・保健師）で健康経営施策の運営と健康増進を図ります。加えて、安全衛生委員会、各業態労働安全衛生委員会を通じて、健康増進、ヘルスリテラシー※向上のための施策を展開します。
「健康経営実行責任者」 (安全衛生委員会責任者)	業態毎の施策の検討・実施・評価を行い、職員の健康経営への参画意識を高める役割を担います。
「健康経営推進サポーター」 (各業態の労働安全衛生委員会構成員)	実務の進め方を検討して、事業所・部署の責任者(所属長)に伝えて、事業所・部署の職員全体の取り組みを推進します。
「健康経営推進者」 (事業所・部署の所属長)	事業所労働安全衛生委員会のメンバー、事業所の職員とともに、取り組みを推進します。
「全職員」 (事業所・部署に所属する全職員)	職員の一人ひとりが、自ら健康増進、ヘルスリテラシー向上に関心を持ち取り組みます。

※ヘルスリテラシーとは・・・健康が医療に関する正しい情報を入手し、理解・評価したうえで、自分自身の健康維持・向上のために活用する能力です。